



平成31年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年12月3日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド

上場取引所 東

コード番号 2910 URL <http://www.rockfield.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 岩田 弘三

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 伊澤 修 TEL 078-435-2800

四半期報告書提出予定日 平成30年12月11日 配当支払開始予定日 平成31年1月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年4月期第2四半期の連結業績（平成30年5月1日～平成30年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年4月期第2四半期	24,973	△0.5	970	△26.2	992	△26.1	750	△14.2
30年4月期第2四半期	25,110	1.4	1,315	4.3	1,343	3.8	875	△1.7

(注) 包括利益 31年4月期第2四半期 727百万円 (△18.2%) 30年4月期第2四半期 889百万円 (△0.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年4月期第2四半期	28.26	—
30年4月期第2四半期	32.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年4月期第2四半期	33,823	27,778	82.1	1,045.65
30年4月期	33,696	27,651	82.1	1,041.08

(参考) 自己資本 31年4月期第2四半期 27,778百万円 30年4月期 27,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期	—	9.00	—	23.00	32.00
31年4月期	—	9.00	—	—	—
31年4月期(予想)	—	—	—	23.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年4月期の連結業績予想（平成30年5月1日～平成31年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,030	1.0	3,007	△3.5	3,041	△3.7	2,080	△0.3	78.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年4月期2Q	26,788,748株	30年4月期	26,788,748株
② 期末自己株式数	31年4月期2Q	222,747株	30年4月期	228,733株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年4月期2Q	26,562,500株	30年4月期2Q	26,560,049株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は平成30年12月5日に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については開催後、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年5月1日～2018年10月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、相次ぐ自然災害や米国による保護主義的な通商政策による貿易摩擦の懸念などにより、先行きは不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境は、女性の社会進出や共働き世帯の増加などライフスタイルの変化により、市場は拡大しておりますが、顧客の消費行動や嗜好の多様性の変化への更なる対応が求められるとともに、9月に発生した台風21号・24号の影響による百貨店・駅ビルの休業に伴う売上の減少や、停電に伴う静岡ファクトリーの稼働停止による商品の一時的な出荷制限などにより、厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは「The Mirai Salad Company」として、「サラダ」を通してそうざいの可能性を追求し、「食と健康」という新たな価値創造に取り組んでまいりました。また、人が集まるお盆や秋の連休を中心に、旬の素材や調理法にこだわった高付加価値商品の提案に積極的に取り組みました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高24,973百万円(前年同期比0.5%減)、営業利益は970百万円(前年同期比26.2%減)、経常利益は992百万円(前年同期比26.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は750百万円(前年同期比14.2%減)となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		2018年4月期 第2四半期(連結)		2019年4月期 第2四半期(連結)		対前期比
		売上	構成比	売上	構成比	
RF1	サラダ	9,129	36.3	9,017	36.1	98.8
	フライ	3,586	14.3	3,456	13.9	96.4
	その他そうざい	3,687	14.7	3,603	14.4	97.7
	小計	16,403	65.3	16,077	64.4	98.0
グリーン・グルメ		4,013	16.0	4,159	16.7	103.6
いとはん		1,745	7.0	1,758	7.0	100.7
神戸コロッケ		1,419	5.6	1,416	5.7	99.8
ベジテリア		777	3.1	752	3.0	96.7
融合		592	2.4	576	2.3	97.3
その他		157	0.6	233	0.9	148.0
合計		25,110	100.0	24,973	100.0	99.5

なお、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて127百万円増加し、33,823百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加587百万円、売掛金の減少256百万円、有形固定資産の減少173百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて0百万円減少し、6,044百万円となりました。これは主に、買掛金の増加88百万円、未払法人税等の減少50百万円、賞与引当金の増加46百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて127百万円増加し、27,778百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加750百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少610百万円等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は82.1%、1株当たり純資産額は1,045円65銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは「The Mirai Salad Company」として、「サラダ」を通してそうざいの可能性を追求し、「食と健康」という新たな価値創造に取り組んでまいりましたが、6月の大阪北部地震、また、7月以降の台風の相次ぐ上陸などによる百貨店・駅ビルの休業に伴う売上の減少、また、停電に伴う静岡ファクトリーの一時的な稼働停止の影響等により、当第2四半期連結累計期間におきましては、当社の売上、利益計画を下回る状況で推移しております。これらの影響により、2018年6月8日に公表した通期連結業績予想数値を以下のように修正しております。

なお、配当予想につきましては前回発表予想に変更はございません。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,530	百万円 3,162	百万円 3,199	百万円 2,132	円 銭 80.28
今回修正予想 (B)	52,030	3,007	3,041	2,080	78.34
増減額 (B-A)	△500	△155	△157	△51	—
増減率 (%)	△1.0	△4.9	△4.9	△2.4	—
(ご参考) 前期実績 (2018年4月期)	51,536	3,117	3,159	2,086	78.55

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,405	13,993
売掛金	4,344	4,088
製品	60	63
仕掛品	95	188
原材料及び貯蔵品	547	518
その他	237	219
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	18,690	19,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,309	7,239
土地	2,948	2,948
その他(純額)	2,613	2,509
有形固定資産合計	12,870	12,697
無形固定資産		
その他	236	231
無形固定資産合計	236	231
投資その他の資産		
その他	1,909	1,833
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	1,899	1,823
固定資産合計	15,005	14,752
資産合計	33,696	33,823
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,192	1,280
1年内返済予定の長期借入金	3	95
未払法人税等	575	525
賞与引当金	505	551
その他	2,937	2,946
流動負債合計	5,213	5,399
固定負債		
長期借入金	115	20
その他	716	624
固定負債合計	831	644
負債合計	6,045	6,044

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,861	5,866
利益剰余金	16,300	16,439
自己株式	△211	△205
株主資本合計	27,494	27,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100	75
為替換算調整勘定	56	57
その他の包括利益累計額合計	156	133
純資産合計	27,651	27,778
負債純資産合計	33,696	33,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)
売上高	25,110	24,973
売上原価	10,232	10,422
売上総利益	14,878	14,551
販売費及び一般管理費	13,562	13,580
営業利益	1,315	970
営業外収益		
受取配当金	4	5
保険配当金	18	10
その他	7	9
営業外収益合計	30	25
営業外費用		
為替差損	1	2
その他	2	1
営業外費用合計	3	4
経常利益	1,343	992
特別利益		
投資有価証券売却益	—	157
特別利益合計	—	157
税金等調整前四半期純利益	1,343	1,150
法人税等	467	399
四半期純利益	875	750
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	875	750

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)
四半期純利益	875	750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△24
為替換算調整勘定	1	1
その他の包括利益合計	14	△22
四半期包括利益	889	727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889	727
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,343	1,150
減価償却費	796	825
賞与引当金の増減額(△は減少)	△145	46
受取利息及び受取配当金	△4	△5
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△157
売上債権の増減額(△は増加)	326	255
たな卸資産の増減額(△は増加)	△142	△67
仕入債務の増減額(△は減少)	21	88
その他	△67	△19
小計	2,127	2,116
利息及び配当金の受取額	4	5
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△611	△449
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,520	1,672
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△20
投資有価証券の売却による収入	—	173
有形固定資産の取得による支出	△715	△376
無形固定資産の取得による支出	△42	△43
長期前払費用の取得による支出	△64	△51
差入保証金の差入による支出	△14	△8
差入保証金の回収による収入	6	22
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△851	△304
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△3	△3
リース債務の返済による支出	△158	△189
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△609	△604
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771	△797
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△100	567
現金及び現金同等物の期首残高	13,009	13,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,909	13,573

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。